

お客様各位

放射能物質測定サービス開始について

このたび東日本大震災で被災された方々には、心よりお見舞い申し上げます。被災地の早期復興を願うとともに亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げます。

さて、このたび弊社では、全国的に影響が懸念されている放射性物質について、食品中の放射性物質測定サービスを開始致しました。

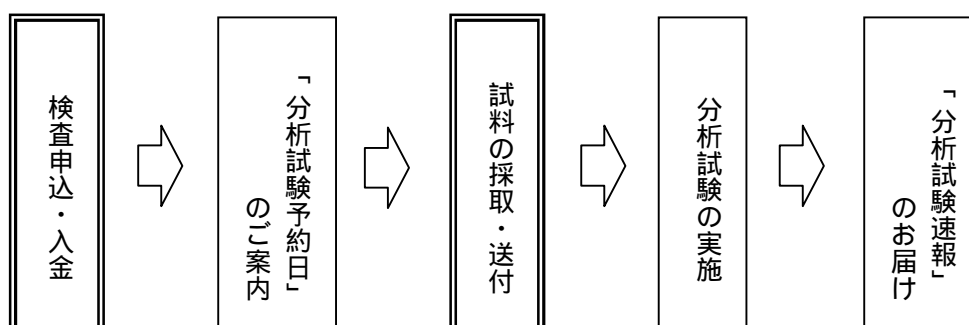
一般のご家庭をはじめ、食品を取り扱われる企業様は検査を実施し安全・安心をアピールすることにより風評被害からの防衛策として検査を活用して下さい。

1. 試料必要量

試料/測定項目	放射性ヨウ素(I-131)・放射性セシウム(Cs-134 及び Cs-137)セット
水	200ml
牛乳	200ml
食品	300g 以上

1個で記載重量(300g)以上の重量がある作物(キャベツなど)は、3個程度送付ください。

2. 申込から結果報告までの流れ



検査申込・入金

- * 申込書 兼 分析依頼書を、弊社ホームページ (<http://www.get-s.co.jp/FAX-Foodradio.pdf>) よりダウンロードし必要事項を記入後、弊社に FAX(03-5440-8532) してください。
また分析料金をご入金してください。
- * 弊社 Web ショップ「健康管理館 Webshop (<http://www.get-s.co.jp/eshop.php>)」から直接お申込頂くこともできます。

「分析試験予約日」のご案内

- * こちらの検査は予約制となっているため、ご入金確認後、弊社より「分析試験予約日」などのご案内をいたします。

試料の採取・送付

- * ご案内いたしました検査予約日にあわせ、お客様ご自身にて試料の採取・送付を行っていただきます。
- * 水や牛乳は、お手元のポリ容器やペットボトル(洗浄したもの)にて送付ください。また、液漏れを防止するため、フタを確実に締め、フタと本体の隙間をビニールテープで巻いてください。液は満水にしないでください。ガラス容器は輸送途中で破損する恐れがあるため使用しないでください。
- * 食品は、サンプル相互の汚染を防止する為、チャック付ビニール袋に検体ごとに入れて送付ください。チャック付ビニール袋に入れるのが難しい場合は、ビニール袋の口をしっかり結んでください。
- * 牛乳・食品は冷蔵にてお送りください。水は常温で結構です。
- * 申込書 兼 分析依頼書を試料に添付し、採取後4日以内に検査所に到着するように送付願います。放射性ヨウ素の半減期が短いため、採取してから速やかに送付願います。
- * 大変恐縮ですが送料はお客様負担となります。必ず元払いで送付してください。

分析試験の実施

- * 厚生労働省「緊急時における食品の放射能測定マニュアル」に準拠した、ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメリーによる核種分析法を採用しています。

「分析試験速報」のお届け

- * 分析試験実施後、2～4営業日を予定しております。
- * ただし、ご依頼時の分析受付状況により、順番待ちが生じ、速報が遅れる場合があります。おおよその納期につきましては、検査ご予約時にご確認ください。

3. 分析料金

21,000円/1試料(税込)

銀行振込かクレジットカードによる決済がお選びいただけます。

(ただし、クレジットカード決済はHPからのお申し込み時のみとなります。)

銀行振込の場合は、お申し込み後速やかにお振り込みください。お振り込みが確認できない状態では分析を行うことができません。

<お振込先銀行口座>

三菱東京UFJ銀行 自由が丘駅前支店 普通預金 1374233

口座名:株式会社ヘルス・ウェーブ・ジャパン

(払込手数料は、お客様負担でお願い致します。)

4. 検査予約・お問い合わせ先

株式会社 ヘルス・ウェーブ・ジャパン

〒105-0014 東京都港区芝二丁目5番10号

TEL:03-5444-8521 FAX:03-5440-8532

担当:有岡(ありおか)

2011年7月15日

2011年11月1日(改)

株式会社ヘルス・ウェーブ・ジャパン

代表取締役社長 富高 和彦